

6年間の集大成！ 創作狂言「里見八犬伝」、遂にファイナル 「『勸善懲悪』って何だ。」あなたの目で確かめてみませんか。

令和4年1月8日（土）に青葉の森公園芸術文化ホールにて、狂言師と学生らがともに創り上げた創作狂言「里見八犬伝 最終章（ファイナル）」を上演します。平成28年度から「南総里見八犬伝」を原作としたシリーズで上演してまいりましたが、今回はその完結編です。「『勸善懲悪』って何だ。」をテーマに、現代社会を風刺し、巧みな言葉遣いやユーモアあふれる動きで笑いを誘う、見どころ満載の作品です。是非多くの方にご覧いただきたく、ご案内いたします。

■創作狂言「里見八犬伝」について

本公演は、千葉にまつわる物語や伝承を狂言にして、伝統を繋いでいく「見る、知る、伝える千葉～創作狂言～プロジェクト」(<https://www.cbs.or.jp/zaidan/kyogen/>)の一環として、平成17年より行っています。和泉流狂言師・小笠原由禰を中心に、千葉大学、NPO法人フォーエヴァー、公益財団法人千葉県文化振興財団、県民ワークショップ参加者が連携し、新たな狂言を作り上げてきました。

千葉大生は、普遍教育教養展開科目「伝統文化をつくる」において、狂言の舞台制作を学び、実際に舞台上で演じ、更にはポスター・チラシやパンフレットの作成、小道具や衣装の制作、広報活動なども行っています。新型コロナウイルス感染症防止対策のため様々な制限がある中、学生たちは精力的に授業に取り組んでいます。シリーズ掉尾を飾る本作品には、県民と共に研鑽を積んだ学生が舞台上がって活躍します。



▲授業におけるポスター案のプレゼン



▲舞台稽古の様子

【公演情報】

令和4年1月8日(土)14時開演 青葉の森公園芸術文化ホール
〒260-0852 千葉市中央区青葉町997番1号
【全席自由】一般 2,100円、U-25 1,000円、小中高生 500円

※新型コロナウイルスの感染予防について、座席配置などの会場の感染対策を講じます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ

【授業に関すること】
千葉大学大学院人文科学研究院 柴（しば）・兼岡（かねおか）
（普遍教育科目「伝統文化をつくる」担当）
Eメール bosokyogen@gmail.com

【公演に関すること】
青葉の森公園芸術文化ホール 高森
TEL 043-266-3511 Eメール t-takamori@cbs.or.jp